

定量的ためのウェスタンブロットリング 蛍光ウェスタンブロットリングセミナー

日時: 2019年9月27日(金) 10時00分～11時30分

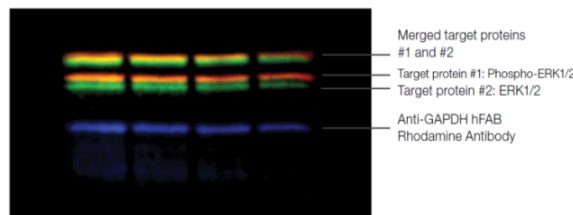
場所: 神戸大学研究基盤センターアイソトープ部門棟1Fセミナー室

講師: バイオラッド・ラボラトリーズ株式会社

イメージアナライザー担当 池田 充 氏

概要:

ウェスタンブロットリングは、ライフサイエンス研究において汎用的に用いられているが、昨今ではデータの信頼性を担保するために抗体の特異性、感度、そして定量性が求められるようになってきた。一方、検出では検出感度の高さから化学発光法を用いた方法が一般的だが、定量直線性やダイナミックレンジ、複数ターゲットの検出が難しいなどの、正確なデータを得るための課題が残されている。本セミナーでは、これらの課題に対するブレークスルーをもたらす蛍光ウェスタンブロットリングについて解説する。



蛍光検出法を用いたリン酸化タンパク質同時検出例

- 現状の化学発光を含めたウェスタンブロットリングの定量性を上げるためのポイント
- 蛍光ウェスタンブロットリングのメリット
 - より高い定量性・複数ターゲットの同一メンブレンでの解析等-
- アプリケーション例の紹介

ChemiDoch Touch MP デモンストレーション

日時: 2019年 9月27日(金) 13時00分～16時00分

場所: 研究基盤センターアイソトープ部門棟4F

※要事前申込み



◆問合せ、デモの申し込み◆

研究基盤センターアイソトープ部門 (担当: 柏崎 隼)

E-mail: csrea-isotope2@research.kobe-u.ac.jp 内線: 5986